

広報 すぎなみ



●発行/杉並区 ●編集/広報課
〒166-8570 杉並区阿佐谷南1-15-1
区の代表電話は ☎3312-2111
FAX 3312-9911(広報課直通)
<http://www.city.suginami.tokyo.jp/>

平成17年 1 / 11 NO.1706

特集号

「杉並ごみ半減プラン」を作成しました

〈発行日〉毎月1日・11日・21日



みんなで協力すれば、まちの美観も守れます

区は、清掃事業の根幹である「杉並区一般廃棄物処理基本計画」で定めた目標を実現するための行動計画として、区民の皆さんのご意見を伺いながら「杉並ごみ半減プラン」を作成しました。このプラン(計画)の概要と、プランの大きな柱である「午前中収集の強化」および「プラスチックのリサイクル(分別収集地区の拡大)」についてお知らせします。

「杉並ごみ半減プラン」の全文は、区ホームページに掲載しています。

— 問い合わせは、清掃管理課へ。

「杉並ごみ半減プラン」を作成しました

作成しました

4月1日(金)から
可燃ごみの午前中収集を強化します

ごみの収集開始時刻を30分早めます。

ごみは、午前7時30分までに集積所にお出しく下さい。

区民の皆さんからの要望の中で特に多いもの一つに、午前中収集を強化してほしいという声があります。

ごみが長時間まちに残っていると、美観が損なわれたり、カラスなどによるごみの散乱を招くといった多くの意見におこたえして、区では収集作業に従事する職員の出勤時刻を早め、可燃ごみについては、できる限り午前中に収集が終わるようにします。

そのため、現在午前8時までに集積所に出していただいているごみを、4月1日(金)から午前7時30分までに出していただくようお願いいたします。



カラスによるごみの散乱被害

お願い

カラスや猫などによるごみの散乱防止、放火の防止のため、ごみや資源は収集日当日の朝に出しましょう。

洗濯機・テレビ・エアコン・冷蔵庫・冷凍庫

家電リサイクル受付センター ☎5296 7200

受付時間 = 月曜～土曜日(年末年始を除く)

午前8時～午後5時

家庭用パソコンは各メーカーに引き取りを依頼してください。電話番号のかけ間違いにご注意ください。

粗大ごみの申し込み

杉並区粗大ごみ受付センター

☎5311 5300 / FAX5311 5303

<http://www.seisou.city.suginami.tokyo.jp/>

受付時間 = 毎日(年末年始を除く)

午前8時～午後7時

粗大ごみなどの
申し込みは
お早めに



古紙配合率100%再生紙を使用しています

プラスチック分別収集地区を 4月1日(金)から拡大します

区は、ごみの減量化、資源化を進めるため、特に不燃ごみの約半分を占めるプラスチック類について、13～15年度に地区と期間を限定してモデル収集を実施しました。その結果をふまえ、16年度に4町会・自治会地区(下図)でプラスチック分別収集を開始しました。来る4月1日からは区全体の6分の1まで収集地区を拡大し、18年度以降も順次実施地区を拡大していきます。
貴重な天然資源や、ごみの最終処分場を大切に使うためにも、皆様のご理解とご協力をお願いします。

収集するもの

このマークが目印です



今まで不燃ごみだった、**プラスチック製の「容器」や「包装」**を分別して、**資源の日**に出してください。
プラスチック製の「容器」や「包装」とは、食料品や日用品に使われているプラスチック製の包み、入れ物、袋など(中身の商品を出したり、使ったりしたあとは不要となるもの)です。ただし、ペットボトルは対象となりません(下記参照)。

主な例

キャップやふたも収集します(本体からはずしてください)。ただしプラスチック製以外のキャップやふたは収集しません。

ボトル類

シャンプー・洗剤・化粧品・薬・ソースなどの容器



カップ類

カップめん・インスタント食品・ヨーグルト・プリンなどの容器



袋類

菓子類の袋、レジ袋、野菜などの袋、肉・魚などの包装フィルム



トレイ類

肉・魚などのトレイ、刺身皿、持ち帰り用寿司皿など



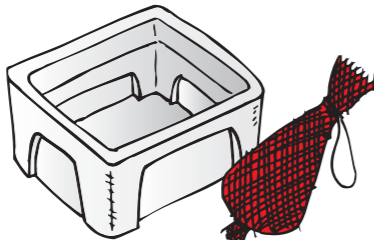
パック類

卵・カレー・みそ・豆腐などの容器、持ち帰り用弁当箱などの容器



緩衝材類

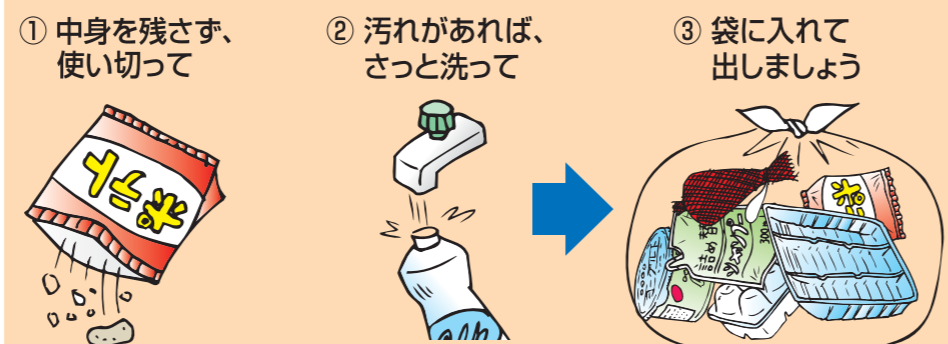
発泡スチロール、果物などが入っているネットなど



白色のトレイはスーパーなどの店頭回収もご利用ください。

出し方

透明か半透明の袋に入れて、**資源の日**にふだん使っている資源の集積所に出してください。事業系のプラスチックは、袋の大きさに合った事業系有料ごみ処理券をはって出してください。



収集しないプラスチック

「容器」・「包装」以外のプラスチック = パケツ、洗面器、CDケース、密閉保存容器など、入れ物として使うことを目的として販売されているもの。その他ハンガー、カセットテープ、ビニールホース、スポンジ、洗濯ばさみ、ボールペンなど = 容器包装リサイクル法の対象となっておりません

不燃ごみへ

ペットボトル = リサイクル経路が別になっています
店頭回収などへ

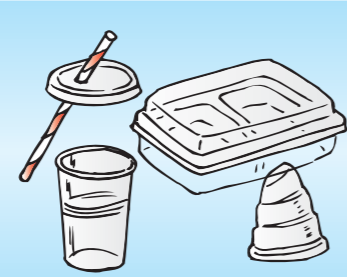
プラスチックのリサイクル方法

収集後のプラスチックの処理過程は下記のとおりです(16年度の実施内容)。

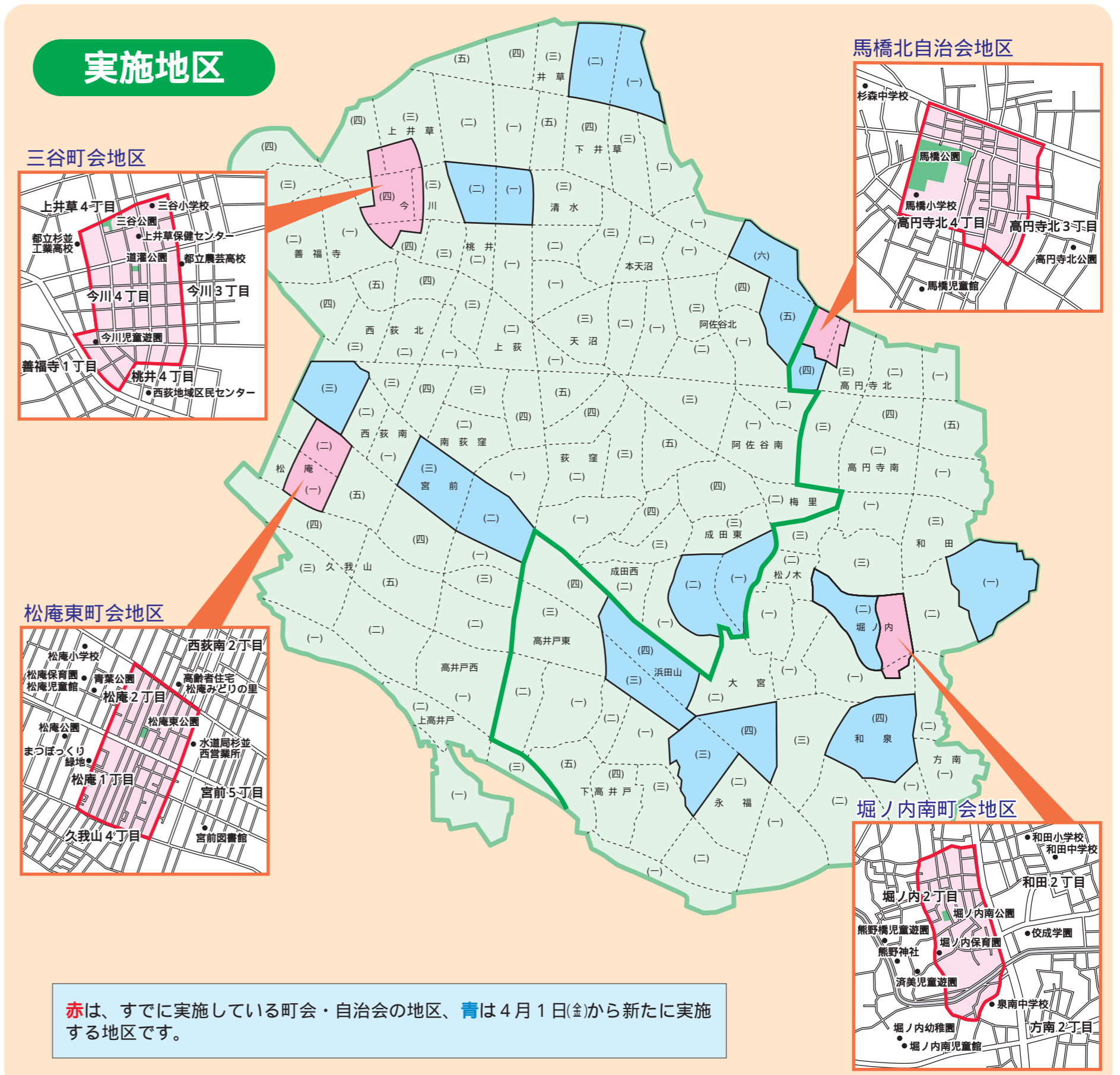


炭化水素油
燃料ガス
コークス

プラスチック原料などとして利用
発電所などで利用
製鉄に利用



現在、実施している「コークス炉化学原料化」という再商品化方法では、製鉄所でプラスチックと石炭をコークス炉の炭化室という部屋に入れ、無酸素状態で約1200℃まで加熱します。この時、プラスチックや石炭に直接火をつけるのではなく、炭化室とは壁を隔てた加熱室から熱を加えて分解させ、炭化水素油、燃料ガス、コークスを回収します。
回収されたものは、プラスチックの原料などや発電などに有効に利用されます。



収集曜日	杉並清掃事務所管内	杉並清掃事務所方南支所管内
月曜日	現在実施している三谷町会地区、今川1・2丁目	馬橋北自治会地区、高円寺北4丁目
火曜日	成田東1・2丁目	和泉4丁目
水曜日	松庵東町会地区、松庵3丁目	浜田山3・4丁目
木曜日	井草1・2丁目	和田1丁目
金曜日	阿佐谷北5・6丁目	堀ノ内南町会地区、堀ノ内2丁目
土曜日	宮前2・3丁目	永福3・4丁目

問い合わせ

清掃管理課清掃計画係
杉並清掃事務所 ☎ 3392 7281
杉並清掃事務所方南支所 ☎ 3323 4571

実施に当たっては、詳しい内容を記載したパンフレットを、該当地区に配布します。

みんなめざそう！ ごみ半減



毎日排出される大量のごみは、処理の仕方によっては環境に深刻な影響をあたえかねません。また、新たなごみの埋立処分場が設置困難な状況の中で、一人ひとりが限りある資源・環境を意識することが重要です。

区では、天然資源を大切に使い、地球環境と共生できる新しい生活様式を身近なところからつくり上げていくために「杉並ごみ半減プラン」を作成し、「10年間で家庭ごみを40%削減する」、「リサイクル率を43%にまで上げる」という高い目標を掲げました。

区と区民と事業者とが、互いに知恵を出し合って、この目標に向かって行きましょう。

問い合わせは、清掃管理課へ。



東京湾に設置できる最後の埋立処分場です
(新海面処分場および中央防波堤外側埋立処分場)

24年度までの目標

- ① 不燃ごみの減量により、杉並中継所を不要なものとする。
- ② 家庭ごみを40%削減する。(対13年度比)
- ③ ごみの分別を徹底し、リサイクル率を高める。(目標リサイクル率13年度18・5% 43%)



1 ごみ削減の進め方

地球に優しい順にごみ削減を進めます
第一にごみの発生を抑制し、第二に再使用を進めます。これらを最大限に進めたいうえで、第三にリサイクルを進めます。

区民と行政の協働を進めます
区民の協力しやすい分別・排出方法など協働のあり方を検討し、具体的な仕組みをつくります。

2 ごみの発生を減らします

レジ袋削減運動などによる発生抑制
レジ袋削減・マイバッグ持参運動を、大量消費型の生活様式・意識を変革し環境配慮行動をとる先導事業として発展させ、他のごみ減量への意識改革に結びつけます。

区民発意事業
ごみ減量のための創意あふれる実践を伴う区民主体のグループ活動を公募するとともに、協働を含めた育成支援を進めます。

3 リサイクルを進めます

プラスチックのリサイクル
13年度から実施しているプラスチックのモデル収集を16年度は拡大します。17年度からは幅広い地域で新たに実施します。

ペットボトルの回収拡大
回収拠点を増やすとともに、集積所でのモデル回収を進め、店頭などでの拠点回収と並行してリサイクル率を高めます。

エコ商店街事業
商店街ごとに、ダンボールやペットボトルなどの集積所の設置、回収などの協力を要請します。また、空き店舗対策、エココールなどの商店街振興策とも関係づけます。

6 今後の課題

資源化施設の確保などの基盤整備
ごみの減量化、リサイクルの拡大に向け、その基盤となる選別・圧縮・こん包などを行う資源化施設の確保を検討します。

杉並中継所不要化に向けた関係区との調整
プラスチックのリサイクルや分別の徹底を区民に働きかけるとともに、不燃ごみを10年以内に8割減量する目標に向けて、中継所使用区との中長期的な削減量の調整など、協調・連携を進めます。

家庭ごみ有料化の検討
ごみの排出量に応じて費用を負担することで、ごみを減らそうという動機づけが働き、あわせてごみ減量の努力が報われる仕組みをつくるため、家庭ごみの有料化の導入を検討します。

杉並ごみ 半減プラン(概要)

5 収集サービス拡充に向けて

午前中収集の強化
可燃ごみについて、収集時間を早め、できる限り午前中に終了するよう収集サービスを強化し、ごみの散乱防止やまちの美観向上を図ります。

戸別収集モデル事業
戸別収集によるごみの減量、分別の徹底および不法投棄の抑制などの効果や、収集にかかる時間やコストを検証するため、モデル事業の実施を検討します。

4 わかりやすくお知らせします

ごみ・資源の処理コスト(費用)の明確化
区ホームページを活用するなど、わかりやすく利用しやすい形で、コストに関する情報を提供します。

指標などデータに基づく事業の推進
一人一日当たりのごみ排出量やリサイクル率などの指標に基づき、ごみがどのくらい減ったのかを明らかにしながら事業を推進します。